

株主のみなさまへ

# 第121期中間報告書

平成21年6月1日から平成21年11月30日まで



住江織物株式会社

証券コード：3501

# ごあいさつ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび当社第121期上半期（平成21年6月1日から平成21年11月30日まで）の決算を終えましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

平成22年2月



取締役社長 吉川 一三

## 業績のご報告

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の財政出動や金融緩和策により、前年度後半以降の急激な景気失速から脱し、企業収益に持ち直しの傾向が見られたものの、個人消費は依然として低迷し、円高による輸出関連企業の伸び悩みや設備投資の落ち込みなど、総じて低調となりました。

当社グループを取り巻く状況も、主力であるインテリア事業および自動車・車両内装事業では、市場の縮小と価格競争の激化が加速し、非常に厳しい事業環境となりました。各事業分野でコスト削減や事業構造改革を積極的に遂行した結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比16.6%減の341億8千4百万円、営業利益は同65.6%増の7億6千9百万円、経常利益は同24.4%増の7億4千6百万円、四半期純利益は3億2千2百万円（前年同期4千4百万円）となりました。

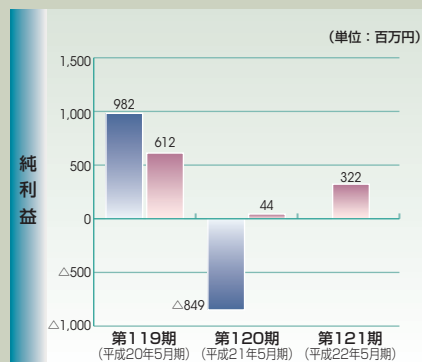
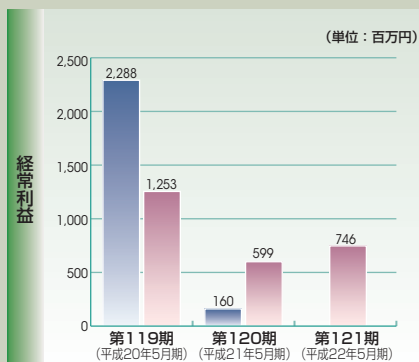
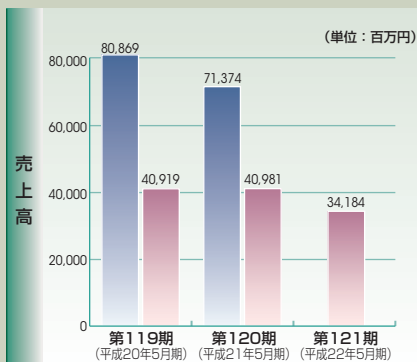
## 事業の種類別セグメントの概況

### ■インテリア事業分野

インテリア事業分野では、国内景気の悪化が市場の縮小に拍車をかけ、厳しい状況が続きました。オフィスビルや商業施設、ホテル向けのカーペットは、リニューアル工事の見送りや新築工事の減少から売上が前年同期を下回り、一般家庭向けのカーペット、ラグマットも、住宅着工件数の激減や個人消費の低迷から前年同期割れとなりました。壁紙では、「空気を洗う壁紙®TF-V」を中心に商品ラインナップの充実を図ったことで売上が増加し、需要が冷え込むなか好調に推移しました。利益面では、徹底的な経費の削減を行ったことにより、営業利益は前年同期を上回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるインテリア事業分野の売上高は158億8千2百万円（前年同期比10.8%減）となり、営業利益は3億8千2百万円（同68.9%増）となりました。

### ■業績の推移（連結）



■ 通期 ■ 第2四半期

### ■自動車・車両内装事業分野

自動車関連では、エコカー減税、補助金制度の効果により、国内自動車生産台数が前年同期比で8割まで持ち直しましたが、自動車内装材の需要が低価格帯へシフトしたため、国内における当事業は、売上および営業利益ともに前年同期比で7割程度の回復にとどまりました。海外では、米国子会社STA (Suminoe Textile of America Corporation) の売上が前年同期を下回りましたが、利益面では収支改善活動を積極的に行ったことで第2四半期から黒字となり、前年同期と比べ大きく改善しました。中国では、経済成長がやや減速しているものの、SPM (住江互太 (広州) 汽車繊維製品有限公司) が売上を伸ばし、前年同期比2倍近くとなり、利益面でも順調に推移しました。

車両関連では、高速道路の休日特別割引や新型インフルエンザの影響等で乗客数が減少し、内装材市場も冷

え込むなか、新車向け需要は堅調に推移しましたが、リニューアル需要は大きく落ち込みました。また、バス向け内装材の売上も低調だったため、車両関連では減収減益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における自動車・車両内装事業分野の売上高は157億2千3百万円（前年同期比20.8%減）となり、営業利益は9億1千4百万円（同23.9%増）となりました。

### ■その他の事業分野

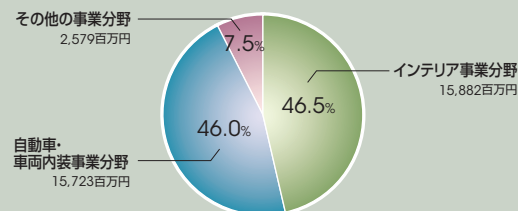
ホットカーペット事業では、市場がやや縮小しましたが、受注台数を伸ばしたことでシェアを拡大しました。しかしながら急激な円高進行と販売価格の大幅下落により、当事業の売上は前年同期を下回りました。タイルカーペットのOEM事業では、国内向けは景気後退が影響し、海外向けは円高によって売上が前年同期割れとなりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるその他の事業分野の売上高は25億7千9百万円（前年同期比22.6%減）となり、営業利益は1億9千万円（同18.7%減）となりました。

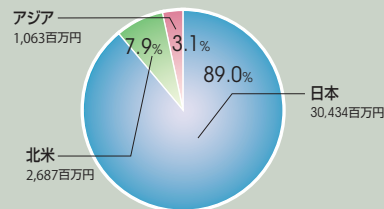
## 配当について

株主のみなさまへの利益還元を重要な経営課題と位置付け、安定的な配当と業績の動向を勘案しながら、適正な成果の配分を実施することを基本方針としております。しかしながら、当第2四半期は本格的な業績の回復

### ■事業の種類別セグメント売上高の構成比



### ■所在地別セグメント売上高の構成比



(注) 本国以外の区分に属する主な国又は地域  
 北米…米国  
 アジア…中国

に至っておらず、まことに遺憾ながら、中間配当を見送らせていただくこととなりました。なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

## 現在取り組んでいる課題

### ○自動車内装材の世界最適供給体制を目指して

世界的に競争が激化する自動車内装材市場に対応するため、2009年12月1日、自動車向けシート表皮材の製造販売会社として、スミノエ テイジン テクノ株式会社を帝人ファイバー株式会社と設立いたしました。当社の持つシート企画開発力、デザイン提案力、販売力と、帝人グループが有する繊維素材への高度な加工技術力を融合することで、両社の強みを最大限に活かした、効率的で収益性の高い、製販一体型のファブリックメーカーを目指してまいります。

また、国内自動車メーカーが生産拠点の海外移転を加速している現状から、グローバルな生産体制が急務となっております。当社は、持分法適用会社であるタイのT.C.H.Suminoeを皮切りに米国子会社のSTAや、中国子会社のSPMなど、15年前から海外生産拠点の整備を進めております。今後も世界の自動車需要の動向を見極め、新興市場での基盤強化を図りながら、新設したスミノエ テイジン テクノ株式会社を基軸とした世界最適供給体制を確立し、自動車内装材のトータルサプライヤーとして、世界市場でのシェア拡大を目指してまいります。

### ○第3次中期経営計画について

2010年6月よりスタートする第3次中期経営計画を現在策定中です。国内や北米、欧州市場が停滞を続ける一方、BRICsをはじめとする新興国はめざましい経済成長を遂げており、世界経済の不均衡な発展が生じております。過去に例のない混沌とした状況のなか、現在の苦境を乗り切

り、企業の生き残りと将来の発展に向けたビジョンと経営方針を明確にし、勇気ある決断を持って果敢に挑戦してまいります。原材料価格の変動に耐えうる筋肉質な体制づくり、グローバル経営に通用する人材の確保と育成、国内製造拠点の収支健全化、海外事業の拡大に伴う資金・人材・技術の投入、新規技術の開発、環境商材のさらなる開発と製品化等をテーマとした経営計画を立案し、企業価値の最大化を図ってまいります。

円高とデフレ進行が日本経済に大きな影を落とし、国内景気の二番底が危惧されることから、2010年5月期見通しについても不透明な要素を含んでおります。厳しい環境での事業推進となりますが、新設したスミノエ テイジン テクノ株式会社を含め、グループ経営の強化と業績の向上に努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 連結財務諸表

## ● 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期 (平成21年11月30日現在)	前 期 (平成21年5月31日現在)	科目	期別	当第2四半期 (平成21年11月30日現在)	前 期 (平成21年5月31日現在)
<b>【資産の部】</b>				<b>【負債の部】</b>			
<b>流動資産</b>		<b>37,467</b>	<b>36,557</b>	<b>流動負債</b>		<b>28,195</b>	<b>27,380</b>
現金及び預金		5,848	6,749	支払手形及び買掛金		15,487	15,050
受取手形及び売掛金		19,061	15,921	短期借入金		9,000	9,107
有価証券		274	274	その他		3,707	3,222
たな卸資産		9,572	10,748	<b>固定負債</b>		<b>15,487</b>	<b>16,054</b>
その他		2,799	2,941	社債		500	1,300
貸倒引当金		△88	△77	長期借入金		5,485	5,223
<b>固定資産</b>		<b>31,139</b>	<b>31,925</b>	再評価に係る繰延税金負債		5,445	5,445
有形固定資産		22,701	23,150	退職給付引当金		3,096	3,190
建物及び構築物		3,751	3,887	その他		960	895
機械装置及び運搬具		1,954	2,143	<b>負債合計</b>		<b>43,683</b>	<b>43,434</b>
土地		16,683	16,691	<b>【純資産の部】</b>			
その他		312	426	<b>株主資本</b>		<b>17,406</b>	<b>17,083</b>
無形固定資産		198	210	資本金		9,554	9,554
投資その他の資産		8,239	8,564	資本剰余金		2,652	2,652
投資有価証券		5,103	5,348	利益剰余金		5,524	5,201
その他		3,387	3,444	自己株式		△325	△324
貸倒引当金		△251	△228	<b>評価・換算差額等</b>		<b>7,097</b>	<b>7,571</b>
<b>資産合計</b>		<b>68,607</b>	<b>68,483</b>	その他有価証券評価差額金		311	544
				繰延ヘッジ損益		△40	△20
				土地再評価差額金		7,184	7,184
				為替換算調整勘定		△357	△137
				<b>少数株主持分</b>		<b>420</b>	<b>393</b>
				<b>純資産合計</b>		<b>24,923</b>	<b>25,048</b>
				<b>負債及び純資産合計</b>		<b>68,607</b>	<b>68,483</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## COMMENTS

### ■資産の部

資産の部につきましては、たな卸資産の在庫削減を進める一方で、売上の回復により売上債権が増加したこと等により、前期末に比べ1億2千3百万円増加いたしました。

## COMMENTS

### ■負債の部・純資産の部

負債の部につきましては、仕入債務の増加等により、前期末に比べ2億4千8百万円増加いたしました。純資産の部につきましては、利益剰余金が増加したものの、その他有価証券評価差額金の減少等により、前期末に比べ1億2千4百万円減少いたしました。

## ● 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期	前第2四半期
		(平成21年6月1日から 平成21年11月30日まで)	(平成20年6月1日から 平成20年11月30日まで)
売上高		34,184	40,981
売上原価		26,472	32,833
売上総利益		7,712	8,148
販売費及び一般管理費		6,942	7,683
営業利益		769	464
営業外収益		325	359
受取利息及び配当金		73	107
不動産等賃貸収入		117	111
その他		134	139
営業外費用		348	223
支払利息		122	133
不動産等賃貸費用		45	27
持分法による投資損失		82	—
その他		98	62
経常利益		746	599
特別利益		2	94
特別損失		128	120
税金等調整前四半期純利益		620	573
法人税、住民税及び事業税		177	462
法人税等調整額		66	57
少数株主利益		53	9
四半期純利益		322	44

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## COMMENTS

### ■ 損益計算書

売上高は前第2四半期に比べ67億9千7百万円減少の341億8千4百万円となりました。経常利益は前第2四半期に比べ1億4千6百万円増加の7億4千6百万円に、また四半期純利益は前第2四半期に比べ2億7千8百万円増加の3億2千2百万円となりました。

## ● 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期	前第2四半期
		(平成21年6月1日から 平成21年11月30日まで)	(平成20年6月1日から 平成20年11月30日まで)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		△506	△2,615
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		△234	△347
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		△141	764
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額		△18	△33
V. 現金及び現金同等物の減少額		△901	△2,231
VI. 現金及び現金同等物の期首残高		6,529	8,960
VII. 現金及び現金同等物の四半期末残高		5,628	6,728

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## COMMENTS

### ■ キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加等により5億6千万円の支出に、投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得等により2億3千4百万円の支出に、財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出等により1億4千1百万円の支出となりました。

## スミノエ テイジン テクノ株式会社設立

2009年12月1日、当社および帝人ファイバー株式会社は、自動車シート表皮材関連事業を分割し、新たにスミノエ テイジン テクノ株式会社を設立いたしました。

当社の持つシート企画開発力、デザイン提案力、販売力と、帝人ファイバーグループが有する繊維素材の高度な加工技術力を融合することで、両社の強みを最大限に活かした、効率的で収益性の高い、製販一体型のファブリックメーカーを目指します。



<http://suminoe.jp/stt/>

## JR東日本 成田エクスプレス新型車両の内装材を受注

2009年10月1日にデビューしたJR東日本のE259系成田エクスプレスの内装材を受注しました。正方形の市松柄が内装材の基本になっており、開発のポイントは、「正方形の市松柄の正確な再現」「優れた耐磨耗性」で、量産車としては初めて全内装材を受注しました。



## 「フレッシュ1000 空気を洗う壁紙®」を新発売

当社グループのルノン株式会社は、2010年1月7日に「フレッシュ1000 空気を洗う壁紙®」を新発売しました。準不燃・不燃あわせて過去最大となる571点を掲載。その他、抗菌・汚れ防止壁紙をはじめとする、現代のニーズに応える機能性壁紙が充実満載となっております。

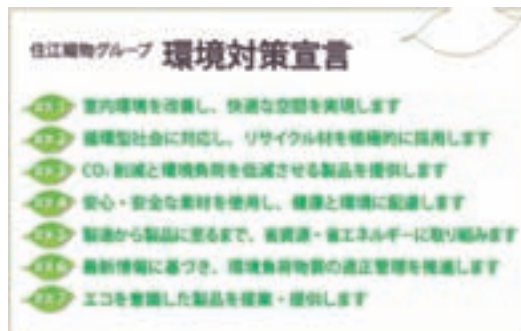
「空気を洗う壁紙®」は、これまでその優れた消臭能力から、全国のホテルや医療・介護施設などで数多く採用されています。



## 「住江織物グループ 環境対策宣言」を発表

当社は、1998年にインテリア業界にさきがけて環境保護の基本方針「スミノエ環境対策宣言」を発表し、リサイクル性に優れた商品や、室内環境の改善を目的とした新しい技術を積極的に開発してまいりました。宣言発表から10年が経ち、ますます環境に対する企業の社会的責任への関心が高まるなか、内容を刷新し、新たに当社グループが一丸となって取り組むべく、「住江織物グループ 環境対策宣言」を発表いたしました。

なお、2009年12月3日、日本経済新聞社「第13回企業の環境経営度」調査のランキング結果が公表され、当社は繊維業種で15社中第3位、製造業では484社中第172位の評価をいただきました。



## スーパー脱臭・消臭剤「香りでごまかさない 本当の消臭」を新発売

快適で清潔な住空間を創造する消臭関連商品「Tispa」シリーズの第一弾として、スーパー脱臭・消臭剤「香りでごまかさない 本当の消臭（冷蔵庫、靴箱、トイレ用の3タイプ）」を2010年2月より新発売しました。

活性炭を配合した特殊フィルターで悪臭を取り込み、当社の独自消臭技術「トリプルフレッシュバイオ®」の人工酵素で持続的に消臭します。活性炭と人工酵素の併用なので、効果も2年と長続きし、臭いの再放出もほとんどありません。また、その消臭能力は一般的な消臭剤よりはるかに強力です。

※ 「Tispa」は「Tune to infinite special air」の略です。



## ■会社の概要 (平成21年11月30日現在)

本社所在地 大阪市中央区南船場三丁目11番20号



合資会社創立 大正2年12月25日  
 株式会社設立 昭和5年12月26日  
 資本金 9,554,173,950円  
 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部  
 大阪証券取引所 市場第一部  
 従業員数 353名(連結 1,812名)

## ■主要な事業内容

<インテリア事業>…カーペット、カーテン、壁紙、  
 各種床材 等  
 <自動車・車両内装事業>…自動車・バス・鉄道車両・航空機等の  
 内装材  
 <その他の事業>…OEM事業、物性・性能検査業 等

## ■事業所 (平成21年11月30日現在)

■本 社 大阪市中央区南船場3-11-20 ☎(06)6251-6801  
 ■大阪支店 大阪市中央区南船場3-11-20 ☎(06)6251-0081  
 ■東京支店 東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル ☎(03)5434-2860

○札幌営業所 札幌市中央区南11条西13-2-37 ☎(011)551-3541  
 ○仙台営業所 仙台市宮城野区扇町3-1-25 ☎(022)237-0255  
 ○北関東営業所 さいたま市北区宮原町2-23-11 ツミタビル1F ☎(048)665-2231  
 ○千葉営業所 千葉市中央区弁天1-30-10 ☎(043)254-8261  
 ○横浜営業所 横浜市中区翁町1-4-5 NSビル3F ☎(045)650-1056  
 ○静岡営業所 静岡市駿河区寿町7-17-2 ☎(054)283-1111  
 ○金沢営業所 金沢市新保本5-107 ☎(076)249-4911  
 ○名古屋営業所 名古屋市昭和区明月町3-20 ☎(052)853-3519  
 ○京都営業所 京都市上京区新町通今出川上元新在家町167-2 ☎(075)414-2550  
 ○神戸営業所 神戸市兵庫区水木通8-1-24 サンライフ水木1F ☎(078)579-6511  
 ○岡山営業所 岡山市南区西市115-7 ☎(086)245-7770  
 ○広島営業所 広島市南区霞2-9-6 ☎(082)255-7811  
 ○福岡営業所 福岡市博多区麦野5-20-3 ☎(092)592-3764

△奈良事業所 奈良県生駒郡安堵町大字窪田634-1 ☎(0743)57-3181  
 △大阪事業所 大阪府松原市大堀1-5-8 ☎(072)332-1271  
 △滋賀事業所 滋賀県甲賀市甲賀町神保53-5 ☎(0748)88-5727  
 △京都美術工芸所 京都市上京区新町通今出川上元新在家町167-2 ☎(075)414-2545

■本支店 ○営業所 △工場

## ■重要な子会社

株式会社スミノエ                      ルノン株式会社                      住江奈良株式会社  
 住江物流株式会社  
 Suminoe Textile of America Corporation  
 蘇州住江織物有限公司  
 住江互太(広州)汽車纖維製品有限公司

## 株式関連情報

### 役員 (平成21年11月30日現在)

#### 取締役および監査役

〔代表取締役〕	社 長	吉 川 一 三
〔代表取締役〕	○常務取締役	小田島 伸 真
	○取締役	吉田 川 敏 次
	○取締役	増川 納 健 和
	社外取締役	鋤谷 原 義 明
	○取締役	川端 省 三
	○取締役	北野 泰 朗
	○取締役	飯田 均

常勤監査役	山 形 憲 一
社外監査役	足 立 哲 一
社外監査役	山 辺 一 三 男

#### 執行役員

上席執行役員	小 川 登
上席執行役員	木 村 雅 幸
上席執行役員	浦 川 徹 誠
上席執行役員	巽 富 夫
上席執行役員	正 木 村 善 夫
執行役員	三 國 中 本 英 聡
執行役員	松 沢 井 全 克 博
執行役員	西 山 啓 明

○の取締役は上席執行役員を兼務いたします。

### 株式の状況 (平成21年11月30日現在)

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式総数	76,821,626株
株 主 数	6,648名

#### 大株主

株 主 名	持株数	持株比率
株 式 会 社 高 島 屋	9,249 <sup>千株</sup>	12.24 <sup>%</sup>
日本生命保険相互会社	6,272	8.30
丸 紅 株 式 会 社	3,665	4.85
株式会社みずほコーポレート銀行	2,345	3.10
トヨタ自動車株式会社	2,240	2.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託ユニチカ口)	1,788	2.37
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,742	2.31
住 江 織 物 共 栄 会	1,557	2.06
住江織物従業員持株会	1,475	1.95
株 式 会 社 池 田 銀 行	1,475	1.95

(注) 1.持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。  
2.持株比率は自己株式(1,241,662株)を控除して計算しております。

#### ▽本報告書、株式に関するお問い合わせ先

住江織物株式会社 本社総務部  
TEL:06-6251-6801 FAX:06-6251-0862

## 株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで	公告方法	電子公告 (当社ホームページ <a href="http://suminoe.jp/ir/">http://suminoe.jp/ir/</a> に掲載) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する。
定時株主総会	毎年8月	単元株式数	1,000株
基準日			
定時株主総会	毎年5月31日		
期末配当金	毎年5月31日		
中間配当金	毎年11月30日		
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社		
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部		

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスタース証券株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買増・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

## 株式事務に関するご案内

### 1. 単元未満株式の買増・買取制度のご案内

当社では、単元株式（1,000株）に満たない株式の買増を行う「単元未満株式買増制度」のほか、単元株式（1,000株）に不足する株式を買い増し、単元株式としていただくことができる「単元未満株式買増制度」を導入しておりますのでご利用ください。

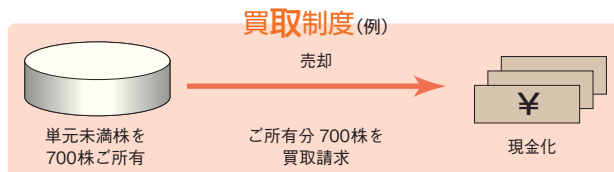
お手続きにつきましては、上記のお問い合わせ先フリーダイヤルにお申し出ください。



### 2. 特別口座について

特別口座では、株式のご売却はできません。

証券会社に口座を開設いただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。



※このレポートには、再生紙を使用しています。  
インキは環境負荷の小さな植物性大豆油インキを使用しています。